

2017 コーだっばらカップ 競技指示書

1. 適用規則 本大会には World Sailing 2017-2020 セーリング競技規則、本大会公示書（ただしこの競技指示書によって修正されたものは除く）、およびこの競技指示書を適用する。

競技種目 競技種目は基本的にフリースタイルを行いその際の得点の比率は、ジャンプ 3、トランジション 1 とする。また大会の間に変則コースで一斉スタートのコースレーシングを行なう

2. **ジャッジシステム** ジャッジは数名のオフィシャルジャッジが行ない、各クラス、各選手 1 票、各オフィシャルジャッジ 10 票にて投票を行う。またコースレースにおいては着順が順位となる。
3. **出走申告** 選手は、安全の為 競技に参加する際、本部横に設置した出走申告書に出走の時刻、帰着の時刻を記載しなければならない。出走、帰着を記載しなかったものは出走においては DNS、その日の競技終了後 30 分以内に帰着を申告しなかったものは DSQ とする。

4 ゼッケン

4-1 競技中、各選手は自分の番号入りゼッケンを着用しなければならない。またゼッケンを識別されやすいように表示することは競技者自身の責任である。

4-2 4-1 に定められた義務を怠った選手は DSQ とする。


5. 競技者への通告 競技者に対する通告は、大会本部近くに設置された公式掲示板に掲示される。


6. 競技指示書の変更 競技指示書の変更は、それが発効する当日の競技のスタート 1 時間以前に公式掲示板に掲示されるものとする。


7. 発せられる信号


7-1 信号は大会本部近くに設置された公式ポールに掲げられる。スタート信号はジャッジ席近くの公式ポールに掲げられる。

7-2 音響 1 声とともに公式ポールに掲げられる各信号は 7-3~7-8 に示す意味をもつ。

7-3  L 旗 競技者に対する通告が、公式掲示板に掲示されている。

7-4  AP 旗 競技は延期された。すべての競技者は大会本部付近にて待機すること。次の競技の予告信号は AP 旗を音響信号 1 声とともに降下後、5 分後以降に発せられる。

7-5  Y 旗 次の競技のスタートはまもなく行われる。次のヒートの競技者はゼッケンを着用の上カイトを上げて待機すること。

7-6  N 旗 現在のヒートは取り消された。速やかに陸上に戻り待機すること。

7-7  N 旗/A 旗（縦に連掲） 本日の全ての競技は終了した。速やかにタリーをタリーボードに返却すること。

7-8 スタート信号(フリースタイル)

(予告信号) スタート 2 分前・赤色旗掲揚と音響信号 1 声。



スタート 1 分前・赤色旗降下。

(スタート) 緑色旗掲揚と音響信号 1 声。

(ヒート終了) 緑色旗降下。

スタート信号 (コースレース)

(予告信号) スタート 5 分前・クラス旗掲揚と音響信号 1 声。

(準備信号) スタート 4 分前・ P 旗もしくは  I 旗掲揚と音響信号 1 声。

スタート 1 分前・準備信号旗降下。

(スタート) クラス旗降下と音響信号 1 声。

基本的にスタートはテント前からの一斉スタートとする。

8 タイムリミット

コースレースにおいてのタイムリミットはトップのカイトボーダーがスタートからフィニッシュに要した時間の半分の時間後とする。

9 競技エリア 基本的に競技エリアは雪上に設置したジャッジ席近辺とする。ジャッジ席から見えないところでの演技は得点とならない。競技エリアの詳細については当日のライダーミーティングおよび公式掲示板にて発表し、その後の変更については予告信号の 30 分前までに公式掲示板に掲示される。またコースレースにおいては、公式掲示板に記された範囲を競技エリアとする。

9 競技を行うための条件

9-1 本部テントでの風速が 4 ノット未満の場合は競技を行わない。

9-2 風速の判断は数名のオフィシャルジャッジのみによって下される。

9-3 救助の要請 救助を求める競技者は、レスキュースノーモービルに向かって手を振って合図すること。その際振っている手の拳は開くこと。

9-4 競技の成立

9-4-1 競技は各競技の第 1 ヒートもしくは第 1 レースをもって成立とする。

9-4-2 複数のコースレースが行われた場合 成立したコースレースの数が 3 まではすべてのコースレースをカウントする。2 日間にわたり 4 コースレース以上成立した場合は、悪い得点のコースレースをカットすることができる。成立したコースレースの数に対してカットすることができるコースレースの数は、以下の表による。

成立した競技数	カットできる競技数
1～3	0
4～6	1
7～10	2

10 得点

10-1 各競技に出艇しリタイアもしくは失格とならなかった選手の得点は下記に示す通りである。

順位	ポイント
1 位	0.7
2 位	2
3 位	3

4 位	4
・	・
・	・
・	・

上記以外の、スタートしなかった選手、リタイアもしくは失格した選手は全てエントリー選手数に 1 を加えた得点とする。

10-2 1 日目のフリースタイル競技の順位に付いたポイントの合計と 2 日目のフリースタイル競技および 1 日目、2 日目のコースレースの順位に付いたポイントを 10-1 を適用して出来た総合順位の合計と全て足したものの少ないものが上位となる。

10-3 同点 競技の総合得点が同点になった場合、相手の選手より上位になった回数が多い選手の勝ちとする。この方法によっても同点の場合、より上位の成績をとった回数の多い選手の勝ちとする。この方法によっても同点であるときは、最終競技でより良い成績を取った選手の勝ちとする。それでも同点であるときは最終成績を同点タイのままとする。

10-4 抗議 抗議は、World Sailing 2017-2020 セーリング競技規則に基づいて行われる。